

## 子ども・若者・子育て支援等に係る実態調査について

## ●前回の調査概要

|      | 子育て支援に関するニーズ調査                           | 子どもの生活に関する実態調査   |
|------|--|--|
| 目的   | 「教育・保育」及び「地域子ども・子育て支援事業」の量の見込みを算出するための調査 | 子どもの生活状況等の実態把握並びに生活困窮が子どもの健康や生活状況に与える影響及びその要因の調査             |
| 実施日  | H31年3月15日～3月31日                          | H29年10月18日～11月14日  |
| 対象者  | ・未就学児童の保護者 2,940人<br>・就学児童の保護者 2,060人    | ・小学5年生(公立特別支援学校含む) 1,458人<br>・中学2年生 1,413人<br>・上記の保護者 2,871人 |
| 調査方法 | 郵送によるアンケート調査                             | 学校配布・学校回収<br>※保護者・特別支援学校は郵送回収                                |
| 回収率  | 48.2%(未就学:48.8% 就学47.6%)                 | 76.9%(子:96.4% 保:57.5%)                                       |
| 調査内容 | ・教育・保育の必要量<br>・地域子ども・子育て支援事業の必要量         | ・子どもの生活状況<br>・健康状況<br>・家庭の経済状況                               |

## ●今回の調査概要

|      | 子ども・若者・子育て支援等に係る実態調査   |  |
|------|--|--|
| 概要   | 子育て世帯や若者の実情及び子育て・子育て支援施策に対する意見や希望等を把握するとともに、「教育・保育」及び「地域子ども・子育て支援事業」の量の見込みを算出するための調査                                       |  |
| 実施日  | R6年3月上旬～下旬   |  |
| 対象者  | ①子育て支援に関する調査   | ②子どもの生活に関する実態調査  |
|      | ・未就学児童の保護者 2,000人<br>・就学児童の保護者 2,000人  | ・小学5年生(公立特別支援学校含む) 1,511人<br>・中学2年生 1,394人<br>・上記の保護者 2,905人 |
|      | ③子ども・若者調査  | ①③は無作為抽出<br>※①③の就学児童と保護者は同世帯<br>②は全数(R6.1月現在)                |
| 調査方法 | ①+③「就学児童」 : 調査票を郵送(同封) ⇒ 郵送・インターネット回答併用<br>② : 案内を学校配布 ⇒ インターネット回答のみ<br>③「中学生から29歳」: 案内を郵送 ⇒ インターネット回答のみ                   |  |
| 調査内容 | ①子育て支援に関する調査(ニーズ調査)<br>教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の必要量<br>②子どもの生活に関する実態調査<br>子どもの生活状況・健康状況・家庭の経済状況<br>③子ども・若者調査<br>「こども大綱」に係る基礎調査 |  |